

教育目標

- ★自ら鍛え心身ともに健康な人
- ★自ら考え進んで実行する人
- ★自ら学び続ける人

- 1学期は、8月まで授業を行い、8月7日（金）に終業式を迎えます。
- 7・8月は土曜授業を行いません。
- 夏季休業期間は、8月8日（土）～8月24日（月）迄です。

7月の主な予定

- 1日（水）三校交流会(E)→中止
- 2日（木）都学力調査（2）→中止
区学力調査（3）→9/17に延期
- 4日（土）授業公開・土曜授業・保護者会→中止 学校はありません
- 6日（月）生徒会朝礼・通常授業
- 7日（火）避難訓練
- 13日（月）5時間授業
- 14日（火）ブライントサッカー（1・1E）
→11月5日(木)延期予定
- 15日(水) 情報モラル教育（1・1E）・地域協働学校運営協議会
- 16日(木) 民生児童委員との連絡協議会→中止
- 20日（月）通常授業
- 23日（木）海の日
- 24日（金）スポーツの日
- 20日（月）～30日（木）5時間授業・三者面談期間
- 8/5日(水)～6日(木) 期末考査
- 8/7日(金) 終業式

8月の主な予定

- 7日(金) 英語学芸発表会→中止
- 11日(火)～14日(金) 教育活動停止期間
- 20日(木) 漢字検定
- 24日(月) 夏季休業日終
- 25日(火) 始業式・引き取り訓練
- 26日(水) 専門委員会
- 28日(金) 中央委員会



西新宿中学校だより

令和元年 7月1日 第4号

HP <http://www.shinjuku.ed.jp/jh-nishishinjuku>

今できることに力を尽くす

今年新型コロナウイルス感染防止対策のため、3か月に渡り自宅学習が続きました。今まで当たり前だと思っていた学校に来ること、授業、部活動、給食、友達との語らいや外での活動。すべてが特別なことに変わった3か月でした。その中で、学んだことも多いと思います。

危険と隣り合わせで命を懸けて働いていらっしゃる医療関係者・介護職の方・生活を成立させるためにスーパーマーケットやモノづくりの現場で働く方々、皆様の不安と不満を受け止める最前線で働く方々と、その方々に感謝とともに足りない物資を送る方々。今回の騒ぎで苦勞している、飲食関係の方々をはじめ働くことに苦勞されている方々と、その方々の問題を自分の問題として解決を図り支援する方々。そして感染を広げないためステイホームを守った方々。様々な人の姿を見る中で、自分の生き方を考えた人も多いと思います。今の自分の日々の過ごし方を振り返ったとき、どうしたら自分は納得がいくのでしょうか。

今を生きる。一日一日を自分にとって、周りの人にとって、最善と思われる過ごし方をする。それが、今回の新型コロナウイルスで学んだことなのではないかと思います。当たり前だと思っていることも、大きく変化をすること。命はとても大事だということ。そして、「人はパンのみにて生きるものにあらず。（聖書より）」人は物質的な満足だけを目的として生きるものではなく、精神的なよりどころが必要であることがわかった今、自分の取っている行動が、自分の将来を開くために必要なことをしていると思えた時、納得のいく過ごし方になるのではないかと思います。

ステイホームで体も動かさず苦しい日々を送り、毎日の登校によろやく慣れてきた皆さん、今後も一步一步、今できることにしっかり取り組みましょう。お子様が「大きく成長できた自分」を実感できるように、保護者の皆様は、ぜひ良きアドバイスをお願いします。

<3年生の様子>

現在3学年では総合的な学習の時間を使い、上級学校訪問のまとめ学習を行っています。5月9日に様々な学校に訪問し、学校の特色や魅力について直接見るだけでなく、案内していただいた先生にインタビューを行い、詳しくまとめてきました。その情報を一つの掲示物にまとめています。

完成したまとめはオープンスペースに掲示してあります。お互いに見合い、他校の情報をすることで、今後の進路選択の参考にしています。

フラワーライン

今年度のフラワーラインは、昨年度までと大きく変わったところがあります。それは、環境委員の生徒12名がリーダーを務めたことです。環境委員が、準備から片付けを行い、ボランティアを募りました。当日活動しやすいように、事前に土作りの方法を絵にかいたり、作業手順を書いたりしました。フラワーラインは「土作りの日」と「プランターにお花を植える日」の2日間あります。フラワーラインの当日は、地域の方々・保護者の方々も含め、総勢100名近くの方が参加しました。

フラワーラインの目的の一つに「心地よく学校生活を送るために校庭や学校周辺の環境を整える」とあります。地域の方々や保護者の方々が、生徒のグループに入って、一緒に土作りを行ったり、お花を植えたり、生徒を見守りながら活動する様子に、改めて、この学校は地域に守られているのだなと実感しました。

生徒が書いた翌日の生活記録には、「〇〇さんのお母さんに教わりながら参加した」、「知っている人が沢山いた」、「またやってみたい」と書かれていました。地域とのつながりを大切に、これからも生徒が心地よく学校生活を送ることができるような活動を進めていきたいと思っています。



出前授業

「出前授業」とは、3年生を対象に、進路学習の1つとして、都立高校の先生を本校にお招きし、授業をしていただくものです。

今回は、国語科（古典『伊勢物語』を読み解く）、理科（物理：シャボン玉の表面張力のこと）、ビジネス科（『ゴミをゴミ箱に捨ててもらうためには』をテーマにしたグループ討議）、マシクラフト科（アクリル素材を使ったスタンド製作の実習）の4つの授業でした。

生徒たちは、自分が希望した教科の授業を受けられたこともあり、意欲的に授業に参加していました。